

MITA

2011/2/9

Vol. **41**

水島ポートニュース

Mizushima International Trade Association



Contents

着々と整備が進む水島港

水島港臨港道路(新高梁川橋梁)着工記念式典を開催

県内企業を対象とした水島港セミナーを開催

MITA活動状況報告

水島港の外貿定期コンテナ航路の紹介

着々と整備が進む水島港

水島港玉島地区にある人工島、玉島ハーバーアイランド周辺では、年々大型化する船舶や、さらなる物流の効率化に対応するため、国や県を主体とした事業が、現在4箇所が進められている。これら進行中の水島港におけるプロジェクトについて、最新の状況を紹介します。

新高梁川橋梁は、物流拠点である玉島地区と生産拠点である水島地区とを結ぶ臨港道路として、水深12m岸壁等とともに平成20年度、国において新規事業化された。2車線の車道及び自転車歩行者道が設置され、玉島地区の臨港道路と水島地区の国道430号とを結ぶ全長2564m、全幅11.5mの橋梁となる。

現状では、玉島地区と水島地区とを行き来する車両が、水玉ブリッジラインや霞橋などの幹線道路を利用するためには、大きく北へ迂回する必要がある。さらに、平成18年4月に水玉ブリッジラインの通行料が無料化されたことにより、水玉ブリッジラインでは交通量が倍増し、慢性的な渋滞が発生している状況である。新高梁川橋梁は、渋滞による港湾内物流のロスを解消し、水島地区と玉島地区を短絡することにより、輸送コストの低減を図ることが期待されている。

現在、水島地区側より工事が進められており、橋脚の基礎等を施工するための工所用仮設橋等を設置しているところである。

①新高梁川橋梁



水玉ブリッジライン渋滞状況



工所用仮設橋設置状況(水島地区側)

水深12m岸壁は、今後の外貿コンテナ貨物の増加や船舶の大型化に対応するため、国が平成20年度から事業に着手している。現在の水深10m、延長340m(2バース)の岸壁の南側に水深12m、延長240m(1バース)の岸壁が設置される。荷役機械については岡山県により、ガントリークレーン1基が設置される予定である。

②水深12m岸壁

護岸部分には、重量のあるケーソンが設置されるため、サンドコンパクションパイル(③)浚渫土処理護岸写真参照)により地盤改良が行われ、その後捨石による基礎が施工された。平成22年11月には、陸上で製作された7函のケーソンが起重機船「武蔵」により吊上げられ、移動、設置されたところである。現在、残りの4函のケーソンを製作中である。



「武蔵」によるケーソン設置状況



ケーソン製作状況



床掘状況

③浚渫土処理護岸

玉島ハーバーアイランド南側の埋立予定地外周を囲む延長約1952mの護岸で、平成20年より現場着手しており、事業主体は岡山県である。工事は、サンドコンパクションパイルにより、砂の杭を地中に打ち込み地盤改良を行った後、捨石により基礎を施工し、その上にコンクリートのブロックが設置される。

現在、地盤改良が終わり、捨石の投入、敷き均しが施工されているところである。

なお、この護岸の内側部分には、泊地や航路等を掘削したときに出る土砂により埋め立てられ、46ヘクタールの土地が造成されることになる。



サンドコンパクションパイル施工状況



浚渫土処理護岸捨石施工状況

④玉島西航路

玉島西航路は、玉島ハーバーアイランドを往来する水島港の主要な航路の1つである。平成5年に供用開始された現在の航路は、水深7.5m、幅員150mであるが、近年の船舶の大型化により、行き会い回避のため滞船が発生したり、水島港に寄港できない船舶が出てくるなど、航路幅不足による問題が生じている。

現在、岡山県により進められている事業は、玉島西航路を250mに拡幅し、自動車専用船をはじめとした大型船舶の出入港をスムーズにするものである。現在、調査設計を行っているところであるが、航路拡幅により船舶の大型化への対応が可能となることにより、取扱貨物量の増加が期待できる。



玉島ハーバーアイランド

水島港臨港道路(新高梁川橋梁)着工記念式典を開催

平成23年1月16日(日)、倉敷市内のヘルスピア倉敷にて新高梁川橋梁の着工を記念した水島港臨港道路着工記念式典が水島港臨港道路着工記念式典実行委員会(国土交通省中国地方整備局、岡山県、倉敷市、水島港インターナショナルトレード協議会)により開催されました。

式典にはMITA会員を含む関係者約二百名が出席し、開式にあたり国土交通大臣挨拶(三好信俊大臣官房審議官が代読)に続いて、石井正弘岡山県知事、伊東香織倉敷市長、MITA代表として横井英雄MITA副会長(三菱自動車工業(株)製作所執行役員水島製作所長)がそれぞれ主催者を代表して挨拶しました。

また、来賓として、MITA顧問である土木道義衆議院議員、片山虎之助参議院議員、姫井由美子参議院議員から祝辞をいただきました。

中国地方整備局宇野港湾事務所長による事業概要説明の後、くす玉の開披や地元の水島灘源平太鼓による演奏があり、最後に福田功中国地方整備局長が謝辞を述べました。

これまでMITAでは、新高梁川橋梁の新規事業化、整備促進について水島港の機能強化を図る上で最重点事項の一つとして、かねてより岡山県、倉敷市と連携して要望活動を実施してきました。今後とも早期完成に向け、国に働きかけてまいります。



水島灘源平太鼓による演奏



横井MITA副会長



伊東倉敷市長



石井岡山県知事



三好大臣官房審議官



水島港臨港道路着工記念式典状況



姫井参議院議員



片山参議院議員



柚木衆議院議員



くす玉開披



福田中国地方整備局長

県内企業を対象とした水島港セミナーを開催

平成23年1月25日、MITAと岡山県の共催により、水島港国際コンテナターミナルにて、岡山県内の企業を対象とした「水島港セミナー」を開催しました。

セミナーでは、水島港国際コンテナターミナルの概要説明の他、外貿定期コンテナ航路の船舶代理店から、航路やサービス等についての説明を行いました。

MITAでは、「水島港使いやすい港づくり研究会」を平成19年に設置し、ソフト面でのひと工夫による水島港の利用促進策等について検討してきました。昨年度は、海外へ事業展開を図る岡山県内企業を対象として、水島港の利用についてのアンケートを実施し、水島港の利用促進策について調査、分析を行いました。

MITAでは、今後も関係機関と連携して、水島港ユーザーを増やすとともに、水島港がより使いやすい港となるよう調査、研究及びPR活動を行っていきます。



MITA要望活動報告

平成22年11月22日、三菱自動車工業(株)水島製作所の平山副所長を団長とする13名のMITA要望団は、国土交通省、及び財務省へ要望活動を行いました。

今回は、国で行われた「事業仕分け」において、港湾関連予算を削減するという審議結果に対し、港湾予算を確保することも、水島港の機能強化のための整備促進を図ることや水島港を「国際バルク戦略港湾」に選定し、集中的な整備を図ることなど2点を要望しました。

当日は、MITA顧問である柚木衆議院議員にも同行いただき、馬淵国土交通大臣、池口国土交通副大臣、林田港湾局長、稲垣財務省主計局次長と面会し、直接要望を伝えることができました。

今後ともMITAでは、水島港の機能強化に向け要望活動を実施してまいりますので、ご協力をよろしく願います。



【馬淵国土交通大臣】



【池口国土交通副大臣】



【林田港湾局長】



【稲垣主計局次長】

大連市、営口市で海外ポートセールスを実施

平成22年11月11日から14日までの日程で、岡山県土木部の古埜技術総括監を団長に、MITAの13名で中国遼寧省大連市及び営口市でポートセールスを実施しました。大連市では、大連港を管理運営している大連港集団有限公司、水島港と大連港を結び定期コンテナ航路を運航している神原汽船(中国)船務有限公司及び民生輪船有限公司を訪問し、水島港の一層の利用促進をお願いしました。合わせて、中国東北部の貿易拠点として、近年急速に発展している営口市を訪問し、水島港と営口港を結び定期コンテナ航路開設への協力をお願いしました。



【大連港集団有限公司訪問】



【営口港と記念品を交換】



【営口港コンテナターミナルを視察】

「JFE西日本フェスタinくらしき」に出展

平成22年11月3日、JFEスチール株式会社西日本製鉄所(倉敷地区)で開催された「JFE西日本フェスタinくらしき」にMITAは岡山県と共催で出展しました。

今年も40フィートコンテナ(内空幅2.3m×高さ2.6m×長さ12.1m)を会場に搬入し、コンテナ内を展示場として、水島港の施設や取扱貨物量等を紹介するパネルの展示やDVDの上映を行い、今回は、岡山県が国際バルク戦略港湾へ応募をしていることから、水島港で取り扱っている穀物サンプルの展示や、水島港国際物流センター(株)が導入した電気自動車のアイミーブについてもコンテナの前で展示しました。



【コンテナ内状況】

今号の表紙



水深12m岸壁の主要部材となるケーソンを設置する世界最大級の3千7百トン起重機船「武蔵」です。「武蔵」は陸上で製作されたケーソンを吊上げたまま海上を移動し、海底に設置された基礎の上にケーソンを設置しました。現在残り4つのケーソンを製作中であり、今後同様に据付けられる予定です。

水島港の外貿定期コンテナ航路の紹介

中谷興運株式会社 玉島支店

■当社は水島港において外航定期コンテナ4船社を取り扱っておりますのでご紹介致します。

韓国・台湾をメインに、経済発展の著しい中国、東南アジアは勿論、西アジア、欧州向け等のサービスをご提供しております。

★萬海航運公司(WAN HAI LINES LTD)

台湾ベトナム航路で週1便(毎週月曜日:水島発)、台湾T/Sにて東南アジア、華南地域、中国デルタ地域、香港、欧州、南米、中近東向けサービスも可能です。

★高麗海運(KMTC LINE)

韓国航路で週2便(毎週火曜日、金曜日:水島発)、釜山T/Sにて東南アジア、中国メインポート、中国デルタ地域、香港、中近東、極東ロシア向けサービスも可能です。

★天敬海運(CK LINE)

韓国航路で週1便(毎週土曜日:水島発)、釜山T/Sにて中国メインポート(上海、寧波、青島、天津、大連)、極東ロシア向けサービスも可能です。

★汎洲海運(PAN CON LINE)

韓国航路で週1便(毎週木曜日:水島発)、釜山T/Sにて中国メインポート(上海、寧波、青島、天津、大連)向けサービスも可能です。

韓国航路(KMTC, CK, PAN CON)の3船社は水島発(火曜・木曜・土曜)の3便を共同配船で運航しており、どの本船にもブッキングが可能です。

★ユニエックス(水島⇄神戸)内航フィーダーサービス

水島発着(毎週火曜、木曜・土曜)、神戸発着(毎週月曜、水曜、金曜)の週3便サービス。水島より輸出不可な仕向地へのサービスも当該サービスを利用して神戸本船への接続が可能です。

★海上輸送のお手伝いは勿論、通関、貨物荷捌き、配送に関するサービスに関してもより良いサービスをご提供致します。

■お問い合わせ先 中谷興運株式会社 玉島支店

〒713-8103
岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内)
営業課 / TEL.086-522-7600(営業課:武田・平松)
通関課 / TEL.086-522-6492(通関課:石井・渡邊)
現業課 / TEL.086-522-6494(現業課:藤本・片山・中島)
海務課 / TEL.086-523-5551(海務課:岡田・横山)

日本通運株式会社 水島海運支店

船社紹介

◎中国航路A / 神原汽船株式会社(Kambara Kisen Co.Ltd)

【船名】RELIANCE RESURGENCE RESOLUTION MUSE

【航路】①天津/大連/青島~水島~寧波/上海 1便/週(月)

※重慶・武漢・南京・張家港・南通も可。

②寧波/上海~水島~天津/大連/青島 1便/週(火)

③上海~水島~上海 1便/週(金)

【リードタイム】(輸入)上海・青島/3日 寧波・大連/4日 天津/6日
(輸出)上海・寧波/4日 大連/9日 青島/10日 天津/7日

【船社小口混載】上海、寧波、大連、青島、天津可。

【その他サービス】東南アジア航路(上海T/S)

(ホーチミン、ジャカルタ、スラバヤ、セマラン、シンガポール、ポートケラン、レムチャパン、バンコク、ホーチン)

中国華南サービス(上海T/S)

(東莞、江門、中山、珠海、順徳、汕頭、蛇口、黄埔、塩田)

中東・豪州航路サービス開始(上海T/S)※2011年1月から

(ダマン、ドバイ、コロombo、プリズペーン、シドニー、メルボルン)

◎中国航路B / 吉舟船務有限公司(JI Zhou Shipping) 日本総代理店 株式会社 藤洋通商

【船名】JI PENG XIN HE SHI BA

【航路】①厦門/福州~水島~厦門/福州 1便/週(火)

※直行便。水島がファーストポート。

【リードタイム】(輸入)厦門/5日 福州/3日 (輸出)厦門/9日 福州/11日

【船社小口混載】福州 受付可。

◎韓国航路A / 興亜海運株式会社(Heung-A Shipping) 日本総代理店 三栄海運株式会社

【船名】HEUNG-A ULSAN

【航路】①釜山~水島~釜山 2便/週(水)(土)

【リードタイム】(輸入)釜山/2日 (輸出)釜山/1日

【船社小口混載】釜山可。

【その他サービス】全世界(釜山T/S)

その他サービス

①内航フィーダー/神戸~水島~三島川之江~神戸 3便/週(月)(水)(金)

②水島港をハブとして、当社自社船で北海道方面にも輸送可能。

③北海道航路/水島~苫小牧~釧路~石巻 1便/週(金)

④沖繩航路/那覇~水島~那覇 1便/週(木)

■お問い合わせ先

日本通運株式会社 水島海運支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内)
国際輸送一課 / TEL.086-523-0203 FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング)
国際輸送二課 / TEL.086-523-0204 FAX.086-523-0404(船社代理店関係)
海運倉庫課 / TEL.086-523-0205 FAX.086-523-1471(港湾荷役・倉庫・配送)
作業課 / TEL.086-523-0223 FAX.086-523-1471(作業関係)

株式会社 上組 玉島支店

当社が水島港において取り扱っている船会社・航路をご紹介します。

1. 民生輪船有限公司(本社:重慶)

【上海航路】:週2便 ①水島(火)~上海(土)②水島(金)~上海(火)

※上海經由で寧波、天津、連雲港、昆山、蘇州、南京、南通、張家港、長沙、武漢、重慶、他中国各地へのフィーダーサービス、台湾・ベトナムへのサービスも行っております。

【大連・青島航路】:週1便 ①水島(月)~大連(金)~青島(土)

2. 井本商運(株)

【内航フィーダー】:週4便

①神戸(月)~水島(月)~神戸(火)②神戸(水)~水島(水)~神戸(木)

③神戸(木)~水島(木)~神戸(金)④神戸(金)~水島(土)~神戸(月)

OOCL、Hapag-Lloyd(代理店:(株)上組)、A P L、MAERSK L(代理店:中谷興運(株))の貨物を主に扱っていますが、一般荷主のコンテナも取り扱っております。

3. オー・オー・シー・エル(ジャパン)(株)

【内航フィーダー】:週1便 ①神戸(金)~水島(金)~神戸(土)

※水島から東南アジア、中国華南、北米、南米、ヨーロッパ、オーストラリア、他世界各国との輸出入サービスを行っております。

■代表連絡先

株式会社 上組 玉島支店 運港課

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1
TEL.086-525-8670 FAX.086-525-0890
mail:tamashima_gyoumu@kamigumi.co.jp
Tamashima_khct@kamigumi.co.jp

山九株式会社 岡山支店

当社は水島港において、長錦商船(Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd./通称:シノコー)が運航している韓国航路の外航定期コンテナ船舶代理店を行っております。

◎水島港と韓国のプサン(釜山)港を結んでおり、週1便(火曜)運航しております。

【韓国発の輸入貨物】釜山(月曜日)~水島(火曜日)

【韓国着の輸出貨物】水島(火曜日)~釜山(木曜日)

■お問い合わせ先

山九株式会社 岡山支店 業務グループ

船舶代理店関係/港運係

〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23

TEL.086-455-8133 FAX.086-455-8167

mail:mokayama@sankyu.co.jp

通関・輸出入乙仲関係/輸出入係

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1

水島港国際コンテナターミナル4F

TEL.086-525-0039 FAX.086-525-5139

プサン經由で、主に、中国主要港(華北・華中・華南)、東南アジア諸国、インドなどとの輸送サービスを行っており、特に、ロシアとの輸送を可能にしております。